

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2396000040
事業所名	グループホームおり姫2

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域交流に関しての急激な進展は見られないまでも、隣接する同法人グループホーム（「おり姫」）と連携し、地域に対してホームイベントの夏祭りやオレンジカフェへの参加を呼び掛けている。 ホーム周辺の家庭にポスティングを行う夏祭りには、20名近い地域住民が来場する。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は、隣接の同法人が運営する姉妹ホーム（「おり姫」）と共同で、毎奇数月に開催されている。 利用者と家族に加え、町・福祉課の担当者、民生委員児童委員、土地のオーナー等が会議メンバーである。 2ホーム共催のため、会議への参加者は多い。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には、毎回町・福祉課の担当者の出席があり、ホーム運営に関する情報提供がある。 消費税増税に伴う制度改正（介護保険法の改正）や、町主催のイベント情報、町民会館の有効活用等が説明されている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族のホーム訪問は多く、ほぼ全員の家族が月に1度はホームを訪れており、その折に家族の意見や要望を聞き取っている。 運営推進会議が家族会を兼ねて開催されるため、運営推進会議への参加家族は多い。 家族にホームの状況を伝える便りは、3ヶ月に1度発行されている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	◎